

# サーキュラーエコノミーの実現に向けて

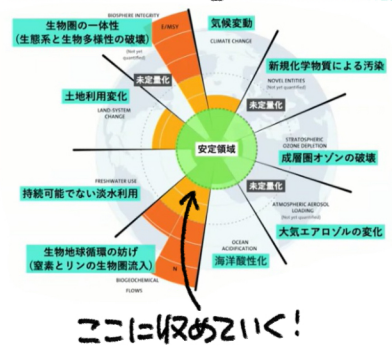
今、地球と社会に何が起きている？



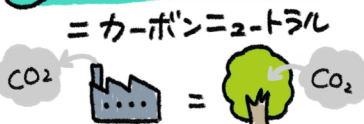
人間生活の安全性が脅かされる持続不可能な世界

持続可能な世界実現のための4つの持続可能性目標

- ① Planetary Boundaries
- ② DECOUPLING
- ③ 2030 Agenda SDGs



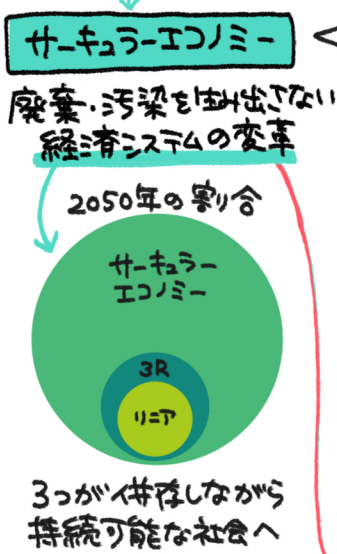
- ④ PARIS AGREEMENT



サーキュラーエコノミーとは？



3REエコノミーの延長、拡大ではない!



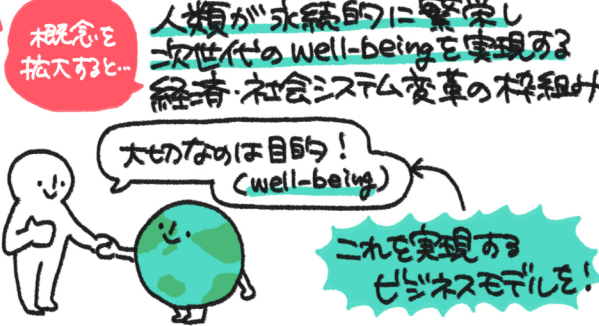
原則

- ① 廃棄物・汚染・無駄を排出しない設計
  - ↑ 設計段階でサーキュラーエコノミーモデルになっていること!
  - 人、環境、経済だけでなく、社会(人権や格差)も含まれる
- ② 製品と原材料を使い続ける
  - ↑ 廃棄物を吐かない!
  - ↑ サークラー・デザイン・プロダクト
- ③ 自然システムを再生する
  - ↑ 「負荷を与えない」「保全する」ではなく、本来の自然システムに戻す!

排出される温室効果ガスの45%が製品の製造、使用、廃棄及び食品システム  
サーキュラーエコノミーは気候変動にも大きく影響

サーキュラーエコノミー・ビジネスのポイント

廃棄物リサイクル全体でビジネスモデルを構築する



サーキュラーエコノミー・ジャパン代表理事 中石和良